

新しい公共支援事業の成果等報告
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

1 事業実施内容

モデル事業名	家族そろって日本語講座@飯野高校	
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠	
事業実施主体名	特定非営利活動法人市民社会研究所	
事業概要	<p>※事業の概要が分かるように、100～150字程度で簡潔にまとめて記載してください。</p> <p>進学、就労等、外国人の生活に密接にかかわる日本語支援を行う。具体的には、能力別のクラスで学習する。</p> <p>上級者クラスは日本語能力試験に対応、来日もないクラスは日本語の基礎(聞く、読む、書く、発表する)等の学習を通して上級を目指す。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日 19時から 21時に開催。 ・場所は県立飯野高校。教室は視聴覚教室と定時制の教室を借用。 ・日本語能力試験 N2/N3 クラスに分けた講座。 	
実施期間	平成 23 年度	—
	平成 24 年度	平成 24 年 4 月 日から平成 25 年 3 月 29 日まで
支援額 (注釈参照)	平成 23 年度	— 円 ※総額のみ記載してください。
	平成 24 年度	<p>※総額及びその内訳を記載してください。</p> <p>2, 8 1 1, 9 1 4 円</p> <p>【内訳】</p> <p>1 報償費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画委員謝金：48,000 円 ・講師及び講座補助者謝金：1,752,000 円 ・講座運営作業員謝金：325,500 円 ・翻訳謝金：30,000 円 <p>2 旅費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師及び講座補助者旅費：153,480 円 ・講座運営作業員旅費：62,920 円 <p>3 会議費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場費：4,000 円 ・会議用お茶代：5,480 円 <p>4 消耗品費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料コピー費等：93,370 円 <p>5 通信運搬費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切手等の通信費：25,260 円 <p>6 雑役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル別ガイドマップ作成費：30,000 円 ・保険料：2,240 円

		<p>7 教材作成費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材図書費等：18,240 円 <p>8 事務局経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局講座運営経費：127,524 円 <p>9 消費税</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費税：133,900 円
マルチステークホルダー（会議体）の取組状況	●協働事業参加組織	
	県教委、飯野高校、市民社会研究所、鈴鹿市生活安全部市民対話課、鈴鹿市教委人権教育課、創徳中学校、企業（2社）	
	●会議の実施状況	
	実施月日	会議の議題
	平成24年 4月25日	日程調整、内容検討
	8月2日	経過報告、課題検討
	10月23日	経過報告、学習会見学
	11月6日	三重県教育委員会との意見交換（経過報告、学習見学）
平成25年 2月19日	事業総括、受講生との意見交換	
事業内容	<p>※事業内容、実施事項、実施方法、実施の分担(直接、委託、助成を含めて)等について記載してください。 ※委託・助成した団体等がある場合、当該団体名等について記載してください。</p> <p>1 事業内容 能力別のクラスで学習することで、日本語の上達を目指す。 上級者クラスは日本語能力試験に対応、来日まもないクラスは日本語の基礎(聞く、読む、書く、発表する)等の学習を通して上級を目指す。</p> <p>1. 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：三重県立飯野高校（鈴鹿市） ・講座開設時間等：2012年6月～2013年2月（9ヶ月間） 毎週1回（平日）同時2コース開講 各19:00～21:00 ・指導者：現役の日本語教師（有資格者・市民社会研究所所属）各コース1名 ・講座補助者：人財ポケット国際部会 各コース2名 <p>2. 実施の分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業全般管理(企画委員会の設置、講師及び講座補助者の手配等)：市民社会研究所 ・会場の手配：飯野高校 ・広報の協力：鈴鹿市役所、企業等 ・講座プログラム作成の助言：企画委員会構成団体 	
当初計画（採択時）からの変更点とその理由	<p>クラスを大人向きと子ども向きに分ける計画でしたが、受講者が中学生以上でほとんどが成人なので、企画委員会で検討の結果、能力別クラス(日本語能力試験N2/N3)に変更した。</p>	

<p>成果と課題</p>	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語検定試験合格者数4名。目標を日本語能力試験に合わせたことが、学習意欲の維持につながった。 ・外国人の日本語学習意欲は高く、今後の日本語講座へのニーズもあることがわかった。 ・企画委員会により各主体が抱えている課題を出し合い、共有と取組み方法の議論を行った。これにより、社会課題の解決には多様な主体が参画して取り組むことが重要と再認識した。 ・職場で外国人はどのような日本語の問題を抱えているのか、当事者との意見交換により明らかにした。当事者を交えた、多様な主体で課題を共有することは重要であると確認できた。 ・受講者の日本語能力差が大きいと学習効果が下がるため1か所の講座でカバーするのは難しいことがわかった。そのためレベル別日本語教室ガイドマップを作成し、受講者のレベルに合った教室を紹介できるようにした。 ・今回のモデル事業を通して飯野高校の授業に日本語支援の仕組みが導入されることになった。 ・三重県教育委員会委員による授業見学と意見交換によって課題を共有した。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務シフトの変更、突然の残業、解雇等の理由から受講生が激変したこと。 ・来日間もない受講生から、来日5年以上の受講生まで、日本語レベルが多様で、すべてに対応ができなかった。
<p>平成25年度以降の見通し</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 飯野高校授業「実用日本語」として継続実施。 飯野高校生以外の外部の外国人も参加できる。講師はこの事業の関係者が担当する予定。 2. 日本語サークルのネットワーク化推進 受講生の負担軽減や効率的な学習の場を提供するため、鈴鹿市役所や市内の日本語サークルと連携し、作成したガイドマップを活かしながらレベル別支援のネットワーク化を進める。 3. 課題共有の場をつくる 県教育委員会とも連携の上、多様な主体が課題共有の場を持つ機会をつくり、多文化共生学習支援機能に活かしていく。

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が50万円以上の機械及び器具等がある場合、別業にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

2 成果の達成状況等

平成 24 年度に 達成しようと する成果	①学習者が継続して参加している。 ②目標とする日本語能力試験に合格している。 ③学習者のニーズに合った日本語能力がある程度身につけている。			
具体的な指標 の達成状況等	項目	当初目標設定	平成 25 年 3 月末の達成状況	
	① 最終的な参加者数	目標値(30)/ 現状(0)	最終の講座参加者数 10 名	
	② 日本語能力検定試験	目標値(10)/ 現状(0)	合格者 4 人(本人確認)	
	③ 受講生満足度	目標値(4.5/5)/ 現状(0)	大変良い・良いで 4.8 (最終講座)	
	成果指標の達成状況			
	・講座開始時は 43 人の受講生であったが、講座終了時の参加者数は 10 人であった。 (残業のため、3 人は欠席連絡あり) ・受講生の満足度は高く、次年度の飯野高校「実用日本語」への受講希望者が多い。			
達成に向けて行った工夫 または 未達成の原因及び講じた改善策				
1. 企画委員に基礎自治体、学校関係者並びに企業の参加が得られ、意見の内容が講座プログラムに反映されたこと。 2. 2 回以上の欠席者には電話連絡をし、次回講座への参加を促した。 3. 講座内容が理解できない受講生や多様なレベルに対応できる日本語支援サークルのネットワーク化をめざしたことで、支援マップが作成されたこと。				
現状の 自己評価	評価ランク <input type="checkbox"/> S:特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A:優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B:一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C:限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D:成果が得られなかった (該当する評価にチェックを付けてください)			